

平成29年度（2017年度）  
第67次印旛地区教育研究集会  
外国語研究部 提案資料

『コミュニケーション能力を育成するための効果的な指導の工夫』

～4技能を統合的に身につけさせるためには～

## 1 研究主題

『コミュニケーション能力を育成するための効果的な指導の工夫』  
～4技能を統合的に身につけさせるには～

## 2 生徒の実態

本校は成田ニュータウンの南側に位置し、今年度創立40周年を迎える。昔からの吾妻地区と橋賀台地区に加え、新興住宅地のはなのき台地区が加わり、吾妻小学校の児童数増加に伴い、近年本校も学級増となっている。

今年度は1・2年生4クラス、3年生3クラス、特別支援学級2クラスがあり全校生徒327名の中規模校である。学区内には吾妻小学校と橋賀台小学校があり、現在2つの小学校と連携項目を定め、9年間の学びの連続性を目指し、学力向上に取り組んでいる。具体的には、学習面と生活面について小中の全職員が共通した指導を行い、中1ギャップを極力無くするための1つの手立てとなっている。また、年に1回3校の持ち回りで授業研修会を開き、相互授業参観及び研究協議を行うことで、情報交換や異校種研修の場となっている。英語科についてはまだ小学校で授業展開されることが少ないので、今後は積極的に行っていただき、研修を深めたいと考えている。

成田市では全小中学校にALTが配置されており、本校においても2名のALTがおり、恵まれた環境の中、英語の授業が行われている。週2～3時間、ALTとのチームティーチングを行うことができ、よりコミュニケーション型の授業を意識的に組むことで、授業中の生徒の発話量が増えてきている。成田市独自のカリキュラム \* 1 (拡充英語)により、本校の場合隔週で週5時間英語の授業が実施されている。拡充英語の指導案と教科書のMy Project (Project)を上手く関連づけて文法事項のまとめや、コミュニケーション活動を実施する時間としている。

落ち着いた生活態度の生徒が多く、部活動や生徒会活動に意欲的に取り組んでいる。体育祭や合唱コンクールではリーダーを中心に自分たちで行事を成功させようと団結して取り組む姿が見られ、年々より良いものになってきている。

また、英語科としては昨年度印旛郡市英語発表会(Bブロック)で学校賞第1位、成田空港スピーチコンテストでも学校賞第1位を獲得した。コンテストのオーディションにも多くの生徒が参加し、代表となった生徒達がALTの協力を得て練習に励んだ成果である。

生徒は小学校6年間で外国語に慣れ親しんだ積み重ねがあり、英語学習に対する興味関心が高い。特に英語を「聞く力」が高く、教師の発するClassroom Englishを多くの生徒が理解して活動ができている。

平成27年度から3年間、文部科学省より『英語教育強化地域拠点事業』『外部専門機関と連携した英語指導力向上事業』の研修協力校として指定を受け、研修及び授業展開を行ってきた。また、指定を受けていることで実用英語検定の検定料の助成を受け、他団体よりも安価で受検できることもあり、ここ3年間は受検者数が増えると同時に英検取得率も少しずつ向上してきている。

\* 1 拡充英語 … 成田市は文部科学省より、教育課程特例校の認可を受け、中学校1年生は年間15時間、中学校2、3年生は年間18時間、標準授業時数より拡充して英語の授業を行っている。なお、この授業は市独自の指導案に基づき、コミュニケーション活動に特化したTBLT (Task Based Language Teaching) の授業を展開している。TBLTの意義は「発話の正確さよりも発話されること自体に重点が置かれる」ということである。

中学３年卒業時、英検３級以上取得者数及び取得率の推移

|                  | 生徒数 | ３級以上取得者数 | 取得率   |
|------------------|-----|----------|-------|
| 平成２７年度 ３年生       | ５６人 | １７人      | ３０．４％ |
| 平成２８年度 ３年生       | ８７人 | ３３人      | ３７．５％ |
| 平成２９年度 ３年生（７月現在） | ８１人 | ２３人      | ２８．４％ |

※平成２９年７月現在、英検３級以上取得者２３人中、準２級６人、２級１人

本校の学校教育目標は『「次代をひらき、心豊かにたくましく、生きる力を身に付けた生徒の育成」～知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成～』である。具体的な方策の１つとして、「国際性や実践的なコミュニケーション能力の基礎を身につけた生徒を育てるために、成田市独自の教育課程を採用し、英語授業の充実を図る。」としている。これを受けて、英語科では教科書の内容に成田市独自の拡充英語の授業プランを組み込んで授業を進めている。日々の授業においては教師の英語使用率を上げることが意識し、また生徒が授業中に発する英語量を増やすことに努めている。具体的にはペア・ワークやグループ・ワーク、プレゼンテーションの機会を増やし、得た情報を自分たちの言葉で他の人たちに伝える活動、さらに学年を超えて発表する機会も作っている。

英語学習については、全学年とも意欲的に授業に取り組んでいる。ALTとのティームティーチングではゲーム的な活動というよりは、Speakingを中心とした英語によるコミュニケーション活動を行っており、ALTとの授業を楽しみにしている生徒が多い。

以下は成田市が行った「市学力状況調査」の結果であり、成田市と全国の平均正答率を比較したものである。

成田市学力状況調査の結果

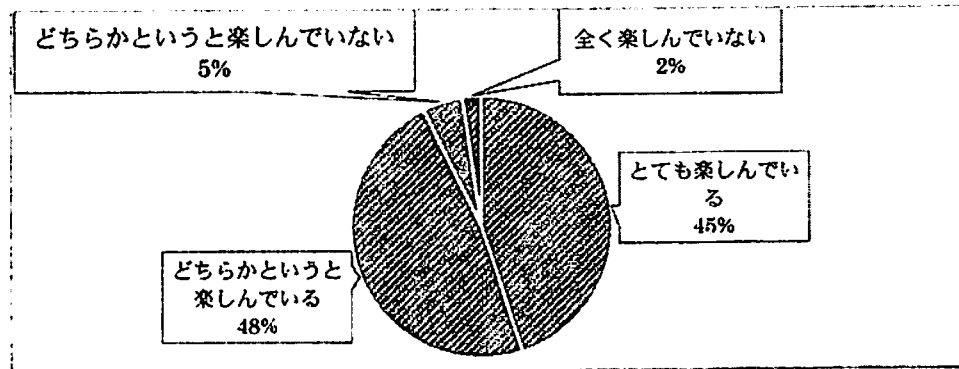
| 平成２８年度 １年生          | 成田市平均正答率（％） | 全国平均正答率（％） | 平均正答率の比較 |
|---------------------|-------------|------------|----------|
| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | ７２．７％       | ７０．０％      | ＋２．７     |
| 聞くこと                | ８１．３％       | ７８．２％      | ＋３．１     |
| 読むこと                | ６５．５％       | ５８．５％      | ＋７．０     |
| 書くこと                | ５７．１％       | ５２．８％      | ＋４．３     |

| 平成２８年度 ２年生          | 成田市平均正答率（％） | 全国平均正答率（％） | 平均正答率の比較 |
|---------------------|-------------|------------|----------|
| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | ６４．２％       | ５８．１％      | ＋６．１     |
| 聞くこと                | ７５．６％       | ７１．０％      | ＋４．６     |
| 読むこと                | ５５．８％       | ５０．８％      | ＋５．０     |
| 書くこと                | ４８．０％       | ４１．９％      | ＋６．１     |

本校生徒の実態は、学年により差はあるものの、コミュニケーションへの関心・意欲・態度をはじめ、各領域において成田市平均を更に上回っている。

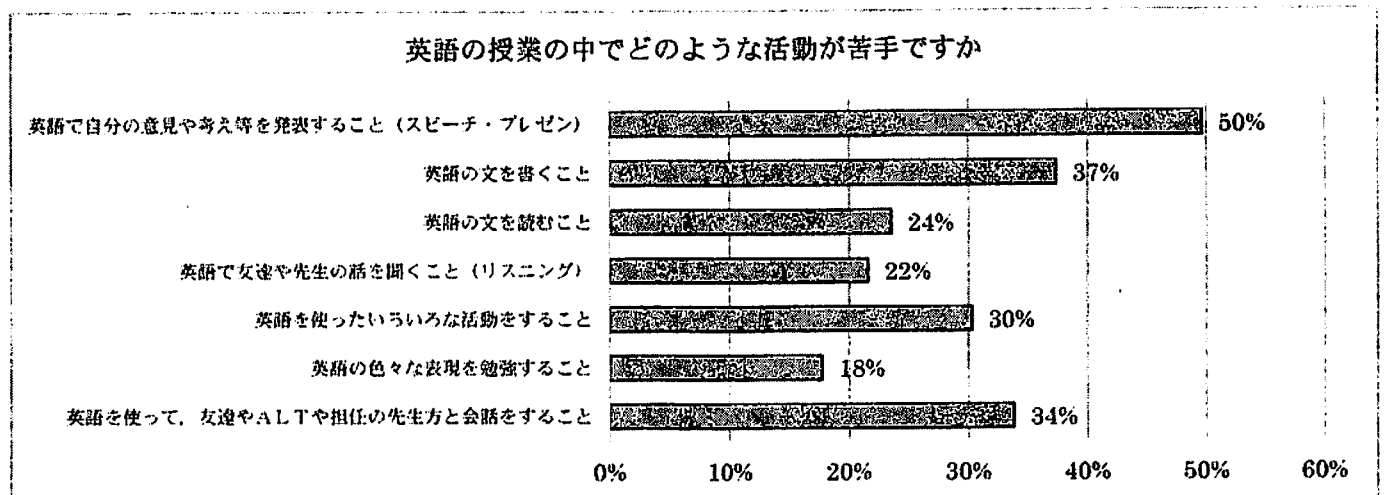
次は、成田市が年1回行っている「英語の授業についてのアンケート」及び本校独自のアンケートの結果である。

質問1. あなたは英語の授業を楽しんでいますか。



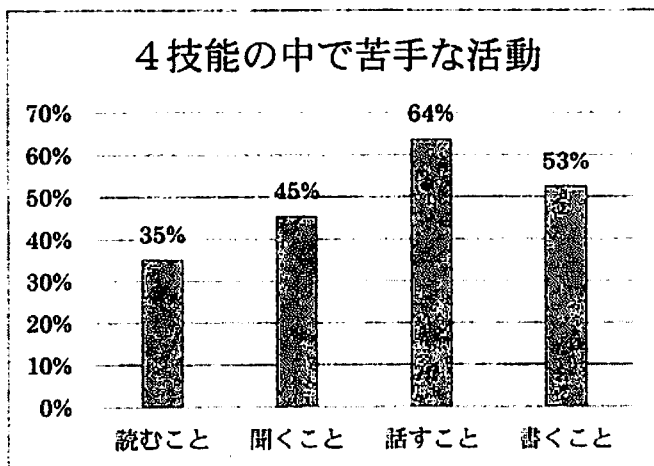
「とても楽しんでいる」「どちらかというと楽しんでいる」に、合わせて93%の生徒が回答している。

質問2. 授業の中で、どのような活動が苦手ですか。(複数回答可)



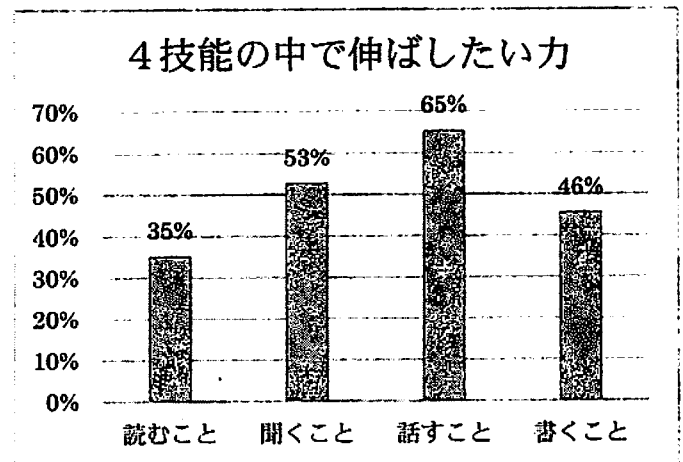
質問3. 4技能の中で苦手な活動

※ 苦手な活動を順位付けし、1位と2位の合計値



質問4. 4技能の中で伸ばしたい力

※ 伸ばしたい力を順位付けし、1位と2位の合計値



質問1より、結果から93%の生徒が英語の授業を楽しんでいることがわかる。

質問2より、授業の中で一番苦手な活動は、「英語で自分の意見や考え等を発表すること（スピーチ、プレゼン）」、続いて「英語の文を書くこと」「英語を使って友達やALTや担任の先生方と会話すること」と続いている。

質問3より、4技能の中で64%の生徒が苦手な活動として「話すこと」を挙げている。また伸ばしたい力として挙げているのも「話すこと」である。

### 3 主題設定の理由

本校英語科の研究主題は『「コミュニケーション能力を育成するための効果的な指導の工夫」～4技能を統合的に身につけさせるためには～』である。

現行学習指導要領における外国語の目標は、「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。」である。

新学習指導要領では、「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」と改訂される。これまで「4技能」と称されていたものが、国際的な基準（CEFR）を参考にして、「書くこと」「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり：interaction）」「話すこと（発表：production）」と、「5つの領域」の言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成することとしている。

本校生徒の実態として、「英語の授業を楽しんでいる」と答えた生徒の割合が高い。一方、「話すこと」（スピーチ、プレゼン）や「書くこと」を苦手と感じている生徒の割合が高い。そして生徒達は、今後伸ばしたい力について「話すこと」を1番に挙げている。「話すこと」に焦点を当てながら、他の3技能を統合したコミュニケーション活動を充実させる必要があると言える。

本校英語科では平成33年度の新学習指導要領完全実施を前に、文法・語彙等の知識がどれだけ身についたかという点に重点が置かれたこれまでの授業を見直し、外国語によるコミュニケーション能力の育成を意識した取り組み、特に言語活動の充実を図ろうと考えた。「外国語で伝え合う対話的な言語活動を重視した授業」「簡単な情報交換ができるコミュニケーション能力を養う授業」を目指し、生徒が習得した知識や経験を生かし、外国語で情報や考えなどを適切に伝え合うことができる能力を伸ばしていく必要があると考え、本主題を設定した。

### 4 研究仮説

#### (1) 研究仮説①

① ALT との T-T を活用して、英語を聞く機会、話す機会を増やせば、英語に慣れ親しみ自信もつき、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育成されるであろう。

## (2) 研究仮説②

② 自己表現活動を多く設定し、具体的な場面や状況に合った適切な表現を自ら考え、発表したり、伝え合ったりする機会を増やせば、コミュニケーション能力の向上が図れるであろう。

## 5 研究の内容

### (1) 研究仮説①について

ALT とのティームティーチングでは、英語で英語を教える授業を展開し、補足が必要な場合のみ、個別対応で日本語での解釈を行っている。Activity の説明なども簡単な英語を使い、話すスピードの工夫や繰り返し伝えることで生徒達は理解しようと努力している。Speaking 活動においても、ALT と JTE の対話をモデルとして、自分たちの活動につなげられるよう指導している。

ア 新文法導入のための Activity【話すこと・聞くこと・書くこと】（資料①～③）

1 年生 Lesson 3-4 「What + 名詞」 (ONE WORLD 1)

2 年生 Lesson 3-2 「接続詞 when」 (ONE WORLD 2)

3 年生 Program 3-3 「ask + 人 + 不定詞」 (SUNSHINE 3)

イ 生徒が言いよんだり、語法の間違いをしたりする場面において、さりげなく recast（再構築）する。

ウ 生徒の自主的な発言を称賛する。

### (2) 研究仮説②について

ア 帯活動としての Activity【話すこと・聞くこと・書くこと】（資料④）

(7) 1 年生：授業冒頭に 5 分間時間を計って行う。ALT が既習文法事項を使って口頭で質問をする。Yes / No Question に対する答えは、“Do you like cats? — Yes, I do. I like cats.” のように答えさせる。

(i) 2・3 年生

・ Q&A：授業開始から 10 分程度を使って行う。ALT が毎回その場で質問を提示する。それを受けて英作文をし、ペアで会話を始める。(Reaction & Follow-up Questions)  
一通りできたら、ペアを変え、ALT や JTE に聞いてもらう。

例 A: What do you do on Sundays?

B: I play baseball on Sundays.

A: Oh! Do you like baseball?      ここから先は即興の Q & A

B: Yes. I like baseball.

A: Who is your favorite player?

B: I like Otani Shohei.

A: Oh! I like him, too.      以下、もう一方が自分の質問をし、会話を続ける。

3 年生は 7 月から、更に会話から得たパートナーの情報をまとめ、他へ伝える活動として、writing を加えた。

## イ Speech の指導【書くこと・話すこと】

- (7) 1 年生 「自己紹介／他己紹介」 (Project1,2 ONE WORLD 1)
- (4) 2 年生 「こんな人になりたい」 (My Project 5 SUNSHINE 2) (資料⑤)  
PP を用いたプレゼンテーション
- (5) 3 年生 「卒業に向けて」 (Special Project SUNSHINE 3)

## ウ 校外学習・修学旅行を利用した Interview ～ Presentation

【話すこと・聞くこと・書くこと】

### (7) 2・3 年生

鎌倉・京都での外国人旅行者へ英語でインタビューを行う。

(昨年度 2 年生・3 年生 今年度 3 年生)

インタビューの内容をメモに残し、後日ポスターを作成しプレゼンテーションを実施。

(クラス内・下級生へ) (資料⑥)

### (4) 今年度は 2 年生校外学習 (TDL でのキャリア講習) (資料⑦)

プレゼンテーションのあと、英語での Q&A を行い、話すこと (production, interaction) を実践した。

### (5) 応用編として

ゲストティーチャーへのインタビュー

初めて会う方の情報をできるだけ得るため、相手の答えを聞いて Follow-up Questions をしながら会話を進めていく。即興で次の質問を加えることにチャレンジさせた活動。

## エ Speaking Test【話すこと】

年 1～2 回実施 (3 学年ともほぼ同じ形で実施)

- ・ALT と生徒が 1 対 1 で行う。
- ・生徒から 1 つ質問を行い、その後は関連のある話題で話を続けていく。
- ・1 人あたり 5～7 分程度

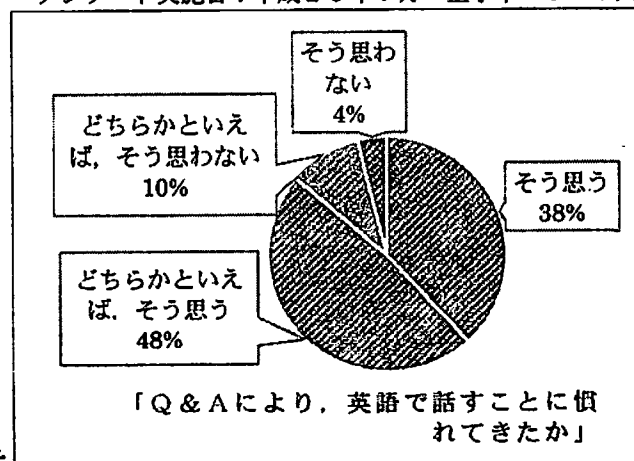
## 6 研究の成果と今後の課題

### (1) 研究仮説①

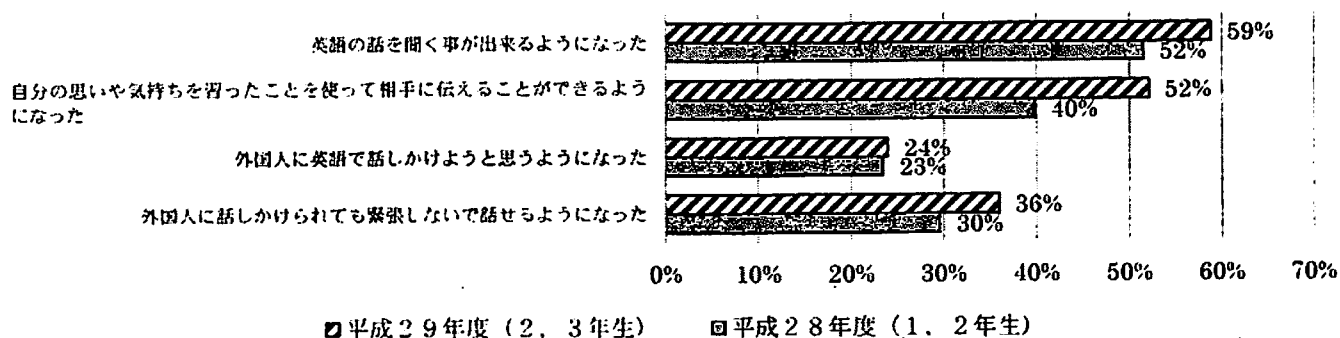
#### ア 成果

Speaking Activity に関するアンケートの結果にもあるように、86%の生徒が「Q&A」を取り入れたことで、「英語を話すことに慣れてきた」と回答している。これは ALT とのチームティーチングを可能な限り多く組むことで、生徒はネイティブスピーカーの英語をたくさん聞くことができていく。そのような環境を作ったことで、英語を聞く力が身に付き、外国の人に話かけられても緊張しないで話せることにつながった。

アンケート実施日：平成 29 年 7 月 全学年 310 人



### 英語の授業を通してどんなところが変わってきましたか



#### イ課題

アンケートの結果より、「外国人に英語で話しかけようと思うようになった」の項目が昨年度と1%しか変わっていない。つまり、慣れてきてはいるものの、間違いを恐れて積極的に話しかけられるようにはまだなっていないようである。生徒に更に経験を積ませ、自信を持たせる必要があると考える。

#### (2) 研究仮説②

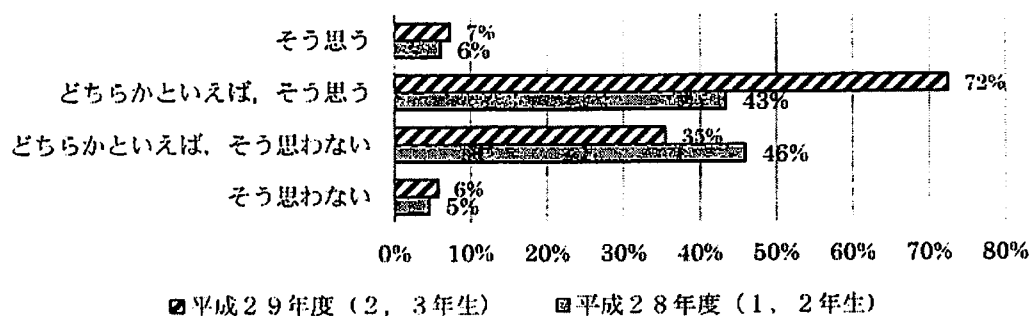
##### ア成果

アンケートの結果より「英語の授業を通してどんなところが変わってきたか」にも表れているように、「自分の思いや気持ちを習ったことを使って相手に伝えることができるようになった。」と回答している生徒が12%増えている。これは自己表現活動を多く取り入れ、その場に合った適切な表現を自ら考え、使用する機会を増やした結果であろう。これについては大きな成果である。

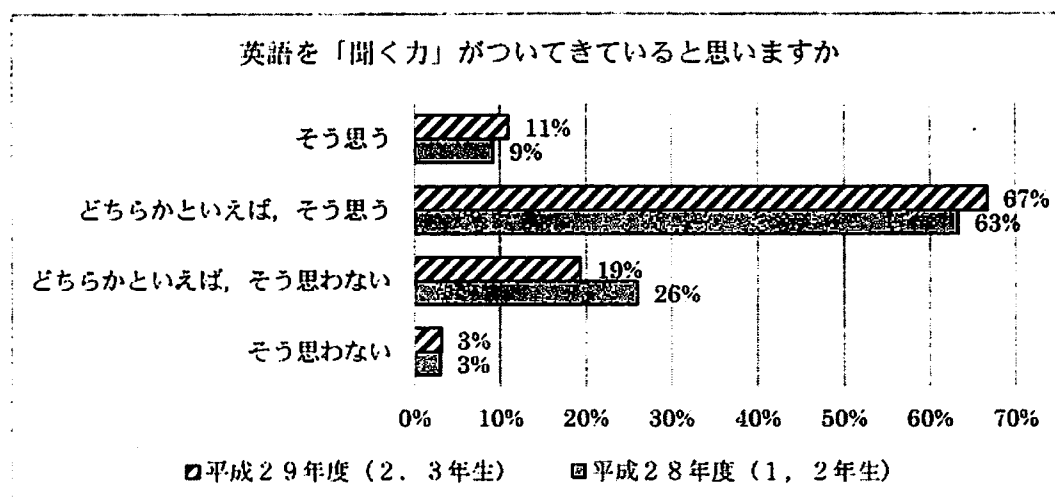
また、約80%の生徒が英語を「話す力」「聞く力」がついてきていると感じている。少しずつではあるが英語を「話すこと」「聞くこと」に自信をつけてきた生徒が増えてきている。

インタビューやプレゼンテーション活動を取り入れたことで、回を重ねるごとに生徒の表現力が広がった。学年を超えた発表については、3年生は自信をつけ、2年生は3年生以上の発表をしないと、意欲が高まったということが生徒の感想からわかった。研究内容としては、仮説②だが結果として仮説①の成果にもつながった。

### 英語を「話す力」がついてきていると思いますか







#### イ 課題

- ・プレゼンテーション後のやりとり（interaction）については課題が多く、普段の授業の中で生徒同士のやりとり（interaction）を積極的に取り入れていく必要がある。
- ・4技能を統合的に身につけさせるという観点から、「読むこと」「英語を読んで理解する力」に関する実践的な活動が少ないので、教材研究を進める必要がある。

### （3）生徒の感想（Q&Aに関するアンケート）

#### ア 1年生

- ・前より頭の中で単語が出てきて、話しやすくなった。もっとスラスラ言えるようになった。
- ・小学校より英語で話すことが多くなり、Q&Aを行い、だいたいの英文などが読めるようになった。
- ・Q&Aをしてから自分の自己表現の能力が高まっていると思う。
- ・Q&Aで、みんなの色々な好きなものや嫌いなものも聞けるから楽しい。もっと上手にスピーキング活動ができるようになって、たくさんの人と英語で話したい。

#### イ 2年生

- ・Q&Aをやってきて、自然と英語が使えるようになってきたと思う。去年は、英語でスムーズに話すのが緊張して上手くできなかったが、慣れてきてもう1問、もう1問というように会話を続けられた。もっと長く会話が続けるようにしたい。
- ・分からなくても、知っている単語を使って話すことができるようになった。「英語を使う」姿勢が強くなった。
- ・話しかけられても、ちょっとだけ返せるようになった。Q&Aの時、もっとちゃんと書けるようになりたい。
- ・話すことが苦手だったが、今では苦手意識は少しあるが、習った言葉を使って文にして話すことができるようになったと思う。苦手意識をすべてなくせるように努力したい。

ウ 3年生

- ・以前よりも相手の話を聞いたあとのリアクションが自然に出しやすくなった。簡単な会話がしやすくなった。
- ・自分の思っていることが言葉として相手に伝えられるようになった。
- ・前に習った文法も会話の中で復習できていいと思う。
- ・相手の答えに対してそれに関連した質問を考えて話すのが、スムーズになった。

(4) まとめとして

アンケートより、多くの生徒が英語学習を楽しんでいることがわかった。ただ楽しむのではなく、英語学習を通して「もっと話せるようになりたい」や「外国の方々と話す機会を増やしたい」さらに「2020年、東京オリンピックの時に英語でコミュニケーションがとれるようにしたい」等のコメントがみられた。

この先グローバル社会を生きる生徒達が、英語を使って外国の方々とコミュニケーションがとれるように、今行っている活動が何かの役に立つことを期待する。今後も生徒の実態を把握しながら、さらに研究を継続していく。

【参考資料】

- ・成田市学力状況調査（平成28年度）
- ・成田市「英語についてのアンケート」（平成28年度）
- ・学習指導要領解説 外国語編

# 資料

# What \_\_\_\_\_ do you like?

Write your answers to the questions.

|              |  |
|--------------|--|
| 1. character |  |
| 2.           |  |
| 3.           |  |
| 4.           |  |
| 5            |  |

Let's find a match! Ask your friends questions and find a match with your answers.

| Question | Name |
|----------|------|
| 1.       |      |
| 2.       |      |
| 3.       |      |
| 4.       |      |
| 5.       |      |

Make three new questions and answer them.

|    |  |
|----|--|
| 1. |  |
| 2. |  |
| 3. |  |

Name (in English): \_\_\_\_\_ Class: 2 - \_\_\_\_ Number: \_\_\_\_

資料②

Please answer the questions with sentences.

Q1 What do you usually do when you are free?  
A1 \_\_\_\_\_

Q2 There are many festivals in the summer in Japan.  
What do you usually eat when you go to a summer festival?  
A2 \_\_\_\_\_

Next, ask two classmates.

|    | Classmate 1 or Partner Name | Classmate 2 or Teacher Name |
|----|-----------------------------|-----------------------------|
| Q1 |                             |                             |
| Q2 |                             |                             |

Write stories about your classmates.

Travis usually watches TV when he is free.  
He usually eats yakitori when he goes to a summer festival.



I asked Peach to play basketball with me

Step 1: Draw 4 lines. Match a character and an action

I asked



to

play basketball.  
go to Disneyland.  
study English.  
eat dinner.  
go shopping

with me

A: I asked Peach to play basketball with me.  
How about you?  
B: I asked Peach to study English with me.

I asked \_\_\_\_\_ Action Friend #1 Friend #2 Friend #3

|             |    |  |  |  |
|-------------|----|--|--|--|
| 1. Doraemon | to |  |  |  |
| 2. Anpanman | to |  |  |  |
| 3. Sazae    | to |  |  |  |
| 4. Kitty    | to |  |  |  |

Step 2: Write about your friends.

Example:

(Peach) Travis asked Peach to play basketball.

- 1. \_\_\_\_\_
- 2. \_\_\_\_\_
- 3. \_\_\_\_\_
- 4. \_\_\_\_\_

Step 3: Make original sentences. Any character, actor, singer, teacher OK!

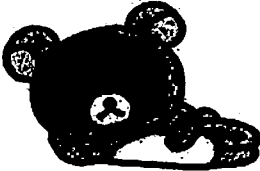
I asked \_\_\_\_\_ to \_\_\_\_\_.



Stitch



Ariel



Rilakuma



Snoopy



- 1. \_\_\_\_\_
- 2. \_\_\_\_\_
- 3. \_\_\_\_\_

Today is Wednesday. The date is April nineteenth.  
The weather is sunny and cool today.

## Today's Question

A: What do you do on Sundays?

B: I play basketball on Sundays.

Today is happy Friday. The date is April twenty-first.  
The weather is cloudy and cool today.

## Today's Question

A: What do you do in your free time?

B: I listen to music in my free time.

I like J-pop music.

Name \_\_\_\_\_ Class \_\_\_\_\_ Number \_\_\_\_\_



Today is Friday. Tomorrow will be Saturday.

The date is July seventh. The weather is sunny and hot today.

Tomorrow will be July eighth. The weather will be sunny and hot tomorrow.

### Today's Question

A: What languages do you speak?

B: I speak Japanese.

Jun speaks Japanese.

Jun doesn't like Japanese,

because it is difficult.

Name \_\_\_\_\_ Class \_\_\_\_\_ Number \_\_\_\_\_

2. No. Name: ( )

He is called GOZIRA

Today, I want to talk about Matsutideki.  
He is a baseball player.

Do you know him? He is a Super Star.  
I want to be a baseball player like him in  
the future.

I have two reasons.

First, he can play baseball very well.  
He is called "GOZIRA" from <sup>his</sup> Super power.

Second, He was very active boy.

Now He is Super Star around the world.  
I respect him.

I want to try hard. like him

Thank you for listening

## English Interview Presentation を終えて Class B

## Best Presentation

Group 2 【9人】



## Reason

- ・声が大きく、わかりやすかった。
- ・聞いていて飽きなかった。
- ・面白くて、笑顔で聞いていて楽しい。
- ・ジェスチャー付きで良かった。

## インタビューから発表までの感想

- ・インタビューの時にミスがあったけど、上手くできたと思う。
- ・外国の方に話しかけるのは、すごく緊張する。
- ・文を覚えるのが大変だった。質問するのは緊張した。
- ・もっと外国の方と話をしてみたい。話せるように頑張る。
- ・去年よりは緊張せずに話すことができた。相手の方もノリが良くてあまり緊張せずに話せた。
- ・始まるまではとても緊張していたが、インタビューが始まると、とても楽しかった。機会があればまたインタビューしてみたい。
- ・質問を考えるのはとても大変だったが、楽しくできた。去年よりもレベルアップできて良かった。
- ・相手の方がこれまで学習してきた英語を使っていて、感動した。発表も緊張したが上手くできた。
- ・去年よりも上手に話せたが、相づちが少ししかできなかった。けれど、積極的に話しかけたし、スムーズにできたので良かった。
- ・去年よりも文法事項を多く勉強し、自分の言いたいことを伝えられた。発表も緊張したが、大きな声を出せたと思う。
- ・発表は緊張したけど、楽しめて良かった。
- ・練習の時よりも大きい声で発表できて、良かった。下を向かないようにしたい。
- ・インタビューでは、質問を2つすることができた。緊張したけど、良かった。
- ・一生懸命取り組めたと思う。インタビューの時、「英語が上手」と褒めてもらえて、すごくうれしかった。

## 2年生の感想

- ・内容がわかりやすく、理解もしやすかった。
- ・ポスターが上手にまとめられていた。・聞き取りやすい声で発表していた。
- ・みんなジェスチャーなどして伝えてくれて、すごかった。
- ・長い文を何も見ないでスラスラと話している人がいて、本当にすごいなと思った。
- ・楽しそうに発表している班があって、良かった。
- ・自分達が発表するときは、先輩達以上に上手にできるように頑張りたい。
- ・この間、2年生がやったプレゼンテーションよりも難しい事をたくさん言っているの、すごいなと思った。
- ・わからなくても最後までしっかり質問に答えようとしていて、いいと思った。
- ・発音から質問に対する答えまで、全てクオリティーが高くて、自分たちとは格が違うなと思った。来年は3年生を超えられるような発表をしたい。

# International News

ALL ABOUT THE BIG WORLD WE LIVE IN

InternationalNews.jp

May 12<sup>th</sup>, 2017

## Panic! No potatoes, no chips!

The Japanese are big fans of snacks. They have so many choices from mochi and dorayaki to Kit Kat and senbei. Of course, Japan loves potato chips too. They have so many unique chip flavors like avocado-cheese, tandoori chicken and pizza.

Unfortunately, there is a major potato shortage at the moment. It's so bad. Two major snack makers stopped making chips because there are no potatoes in Hokkaido. No potatoes, no chips!

In August 2016, the island of Hokkaido had two very severe typhoons. The Hokkaido area grows 80% of the potatoes in Japan, but because of the bad weather potatoes did not grow.



Calbee is the top potato chip maker in Japan. They stopped making over 33 different flavors because there are no potatoes from Hokkaido.

Stores are sold out of popular flavors. The price of chips went up online. Chip lovers are tweeting about their favorite chips on Twitter. They're mad about the expensive prices.

Notes / Memo box

snack, snacks  
choices, so many choices  
from ~ to ~  
unique  
flavors  
like ~  
unfortunately  
island  
severe  
sold out  
price  
tweeting  
mad  
different

# ★ Star Signs ★ Weekly Horoscope

for the week of May twelfth to May nineteenth

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <b>Capricorn</b><br>Born December 22nd - January 19th<br><br>You were working so hard helping others last week. <b>Take care of yourself too!</b> Next week you will have more free time to enjoy.                          |  <b>Aquarius</b><br>Born January 20th - February 18th<br><br>Last week was very busy for you. Now it's time to enjoy life! Spend <b>some quality time</b> with someone close to you.                                      |
|  <b>Pisces</b><br>Born February 19th - March 20th<br><br>You are having some ups and downs right now, but things are looking up now! Keep looking at the <b>positive things</b> in life.                                     |  <b>Aries</b><br>Born March 21st - April 19th<br><br>Last week was a little difficult, but you finished some important things. Good job! <b>Keep doing your best.</b> Next week will be easier.                           |
|  <b>Taurus</b><br>Born April 20th - May 20th<br><br>You're were a little tired this week. You will feel better soon. <b>The key is balance.</b> Work hard and play hard, but get some rest too.                             |  <b>Gemini</b><br>Born May 21st - June 20th<br><br>You had a misunderstanding with a friend or family member, but <b>don't worry!</b> Everything will be fine. Just be patient and kind. They will understand you.       |
|  <b>Cancer</b><br>Born June 21st - July 22nd<br><br>Finally the week is almost over! Now it's time to <b>relax and have fun!</b> Enjoy a good movie or listen to some nice music. Do something you really enjoy.           |  <b>Leo</b><br>Born July 23rd - August 22nd<br><br>You are feeling a little stress because last week was so busy. <b>Take it easy</b> this weekend and relax. If you have time, try something new and learn new things. |
|  <b>Virgo</b><br>Born August 23rd - September 22nd<br><br>A friend or family member asked you to do something and you didn't do it. <b>Now is the time.</b> They will be happy and so will you.                            |  <b>Libra</b><br>Born September 23rd - October 22nd<br><br>You're so glad the weekend is almost here. Take time to <b>relax and recharge</b> and get ready for next week because it will be busy.                       |
|  <b>Scorpio</b><br>Born October 23rd - November 21st<br><br>You had a long week and you're feeling a little tired, but you will get a <b>burst of energy</b> soon. It's a good time to start a new project or a new hobby. |  <b>Sagittarius</b><br>Born November 22nd - December 21st<br><br>You worked hard last week. You are trying very hard. Sometimes it's difficult, but <b>stay focused.</b> You will see good results soon.                |

|            | 第1学年                                        | 第2学年                                                | 第3学年                                             |
|------------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 話すこと(やりとり) | 身近な人やもの、事柄について簡単な英文で伝え合う事ができる。              | 身近な生活の場面で、基礎的な語や言い回しを用いて、やりとりすることができる。              | 身近な生活の場面で、場面や状況に応じた言い回しを用いて、やりとりすることができる。        |
| 話すこと(発表)   | 身近な物や人について、写真や絵などを用いて紹介することができる。            | 身近で個人的なことに関することについて、聞き手を意識した表現や言い回しを用いて、発表することができる。 | 身近なことや自分のことについて、原稿などを準備すれば、スピーチすることができる。         |
| 書くこと       | 自分の身近な人物や事柄の基本的な情報についてまとまりのある短い文章を書くことができる。 | 日常的な内容や個人的な経験について、基本的な表現を用い、簡潔な英文で書くことができる。         | 日常的内容や読んだりした内容について、構成を意識し、なじみのある文を書くことができる。      |
| 聞くこと       | 身近な話題について、ゆっくり話されれば、何を表すか理解できる。             | 社会的な話題について、なじみのある英語でゆっくり話されれば、概要や要点を理解することができる。     | いろいろな場面の話される内容について、ゆっくり、繰り返し話されれば、要旨を聞き取ることができる。 |
| 読むこと       | 短めの物語の内容について、簡単な英語で書かれていれば、内容をだいたい理解できる。    | 少し長めの英文を読んで、なじみのある語や構成であれば、内容を大まかに読み取ることができる。       | 少し長めの物語文を、挿絵などを参考にすれば、概要を理解することができる。             |

研究主題

「使える英語」の実現へ向けた指導の工夫  
～文法力に支えられた多様な表現活動を見越して～







## 1. 研究主題

# 「使える英語」の実現へ向けた指導の工夫 ～文法力に支えられた多様な表現活動を見越して～

## 2. 主題設定の理由と生徒の実態

2020年に東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、日本社会は、情報化・グローバル化・少子高齢化の進展などを背景として、急激な変貌を続けている。今日の英語学習において、小・中の年代の子供たちが社会に出たときに、生活に必要な基礎的・基本的な知識の習得を通して汎用的能力⇒『使える英語』を育成することが求められる。平成26年11月に中央教育審議会から出された諮問においても「基本的な知識・技能を習得するとともに、実社会や実生活の中でそれらを活用しながら、—中略— 学びの成果を表現し、更に実践に生かしていけるようにすることが重要である」ことが明言されている。また、次期学習指導要領の中に、「文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、コミュニケーションの目的を達成する上での必要性や有用性を実感させた上でその知識を活用させたり、—中略— 言語活動と効果的に関連付けて指導すること」とある。そのため、英語学習においても、単に語彙や文法の知識を暗記して再生するだけでなく、「その表現がどのような場面で使えるか」「英語を使って何ができるようになるか」を体験させ、実感させ、実際に活用できるような授業の工夫が求められる。

白井中の生徒で考えると、県標準学力テストでは、全ての領域で平均を下回っている。ニュータウン地区とは違い、梨農家も多い在来地区である。学習に対する意欲も低い。学年2クラスの小規模のため、競争心もあまりないのが現状である。また、英語に対して苦手意識のある生徒も多く、積極性に欠ける生徒も多い。そのため英語学習についてどのように感じているのか、アンケートを実施した。

アンケート数 1年46名 2年60名 3年57名

※数字は%

| Q1:あなたは学校の英語の授業をどのくらい理解していますか。 |      |      |      | Q2:あなたは英語が得意ですか。 |      |      |      |
|--------------------------------|------|------|------|------------------|------|------|------|
|                                | 1年   | 2年   | 3年   |                  | 1年   | 2年   | 3年   |
| 1. ほとんど分かっている                  | 19.6 | 8.3  | 15.8 | 1. とても得意         | 17.4 | 3.3  | 3.5  |
| 2. 70%くらい分かっている                | 43.5 | 25.0 | 22.8 | 2. やや得意          | 41.3 | 16.7 | 35.1 |
| 3. 半分くらい分かっている                 | 26.0 | 28.3 | 22.8 | 3. やや苦手          | 21.7 | 45.0 | 21.1 |
| 4. 30%くらい分かっている                | 10.9 | 25.0 | 28.0 | 4. とても苦手         | 19.6 | 35.0 | 40.3 |
| 5. ほとんど分かっていない                 | 0    | 13.4 | 10.6 |                  |      |      |      |

| Q3:あなたが、英語が苦手と感じるようになったのはいつ頃ですか。(Q2の3と4に○を付けた生徒のみ回答) |    |      |      | Q4:あなたが最も英語学習のやる気が高かった時期はいつですか。 |    |      |      |
|------------------------------------------------------|----|------|------|---------------------------------|----|------|------|
|                                                      | 1年 | 2年   | 3年   |                                 | 1年 | 2年   | 3年   |
| 1. 入学する前                                             | /  | 10.4 | 12.3 | 1. 中学校に入学する前                    | /  | 8.3  | 14.0 |
| 2. 中1の始めころ                                           | /  | 14.6 | 12.3 | 2. 中1の始めころ                      | /  | 50.0 | 21.1 |
| 3. 中1の夏休み前ころ                                         | /  | 27.0 | 7.0  | 3. 中1の夏休みころ                     | /  | 8.3  | 0    |
| 4. 中1の後半                                             | /  | 27.0 | 5.3  | 4. 中1の後半                        | /  | 11.7 | 0    |
| 5. 中2の始めころ                                           | /  | 16.7 | 17.5 | 5. 中2の始めころ                      | /  | 11.7 | 12.3 |
| 6. 中2の夏休みころ                                          | /  | /    | 0    | 6. 中2の夏休みころ                     | /  | /    | 3.5  |
| 7. 中2の後半                                             | /  | /    | 5.3  | 7. 中2の後半                        | /  | /    | 10.5 |
| 8. 現在                                                | /  | 4.3  | 1.3  | 8. 現在                           | /  | 10.0 | 38.6 |

| Q5:あなたは、普段(月曜日から金曜日)、学校以外(宿題も含む)に、1日どのくらい英語の勉強をしますか。 |      |      |      | Q6:あなたは、現在学校以外の塾や習い事で次のような英語の勉強をしていますか。 |      |      |      |
|------------------------------------------------------|------|------|------|-----------------------------------------|------|------|------|
|                                                      | 1年   | 2年   | 3年   |                                         | 1年   | 2年   | 3年   |
| 1. ほとんどしない                                           | 21.7 | 45.0 | 29.8 | 1. 学習塾で英語を習っている                         | 21.7 | 30.0 | 57.9 |
| 2. 15分くらい                                            | 13.0 | 11.7 | 7.0  | 2. 英会話を習っている                            | 6.5  | 5.0  | 3.5  |
| 3. 30分くらい                                            | 30.4 | 25.0 | 24.7 | 3. 家庭教師に英語をならっている                       | 0    | 0    | 0    |
| 4. 45分くらい                                            | 10.9 | 5.0  | 10.5 | 4. していない                                | 71.8 | 65.0 | 38.6 |
| 5. 1時間くらい                                            | 15.3 | 8.3  | 26.3 |                                         |      |      |      |
| 6. 2時間以上                                             | 8.7  | 5.0  | 1.7  |                                         |      |      |      |

| Q7:あなたが英語を勉強しているのは、どうしてですか。(複数回答可) |      |      |      | Q8:英語の学習に関わることについて、次のようなことはどれくらい当てはまりますか。(複数回答可) |    |      |      |
|------------------------------------|------|------|------|--------------------------------------------------|----|------|------|
|                                    | 1年   | 2年   | 3年   |                                                  | 1年 | 2年   | 3年   |
| 1. 中学生のうち勉強しないといけないから。             | 43.5 | 58.7 | 50.9 | 1. 文法が難しい                                        | /  | 70.0 | 68.4 |
| 2. 英語のテストで良い点を取りたいから               | 41.3 | 46.7 | 43.8 | 2. テストで思うような点数が取れない                              | /  | 56.7 | 50.9 |
| 3. できるだけ良い高校や大学に入りたいから             | 41.3 | 51.7 | 49.1 | 3. 英語の文を書くのが難しい                                  | /  | 53.3 | 66.7 |
| 4. 就職するときに役立つから                    | 32.6 | 26.7 | 28.1 | 4. 英語を聞き取るのが難しい                                  | /  | 43.3 | 28.3 |
| 5. 成績が悪いと親に叱られるから                  | 13.4 | 18.3 | 5.3  | 5. 単語を覚えるのが難しい                                   | /  | 41.7 | 43.9 |
| 6. 外国を旅行するときに使いたいから                | 17.4 | 23.3 | 21.1 | 6. 英語を話すのが難しい                                    | /  | 41.7 | 36.8 |
| 7. 英語を勉強すると視野が広がるから                | 23.9 | 13.3 | 19.3 | 7. 英語に限らず、自分から進んで勉強する習慣がない                       | /  | 13.3 | 24.6 |
| 8. 英語が好き、勉強が面白いから                  | 19.7 | 18.3 | 14.0 | 8. 外国、異文化に興味がない                                  | /  | 15.0 | 21.1 |
|                                    |      |      |      | 9. 英語の文を音読するのが難しい                                | /  | 30.0 | 22.8 |
|                                    |      |      |      | 10. 英語そのものが嫌い                                    | /  | 20.0 | 26.3 |

## アンケートの考察

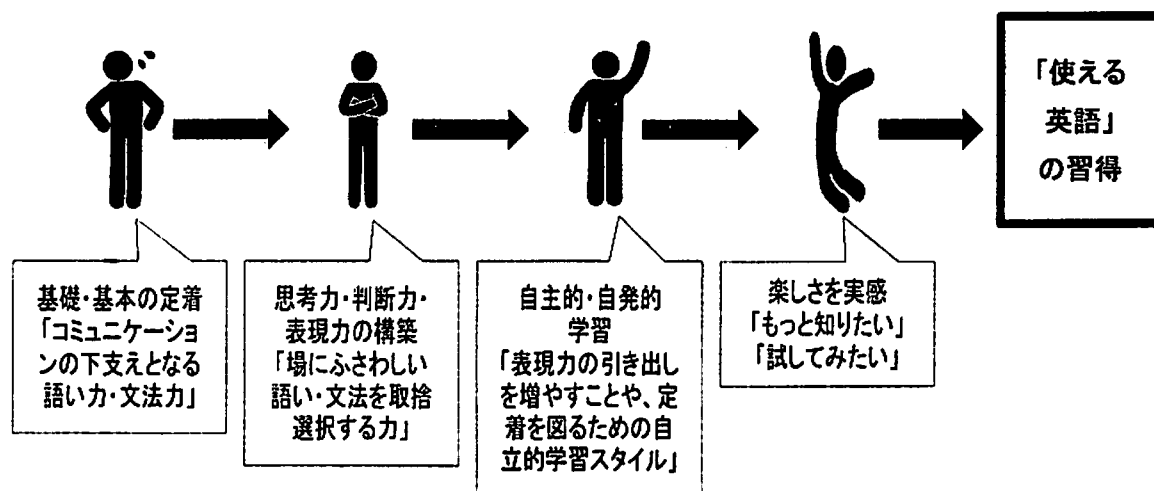
今回アンケートを実施し、白井中の6割の生徒が英語を「苦手」と感じていることがわかった(アンケートQ2)。家庭学習においても、英語の勉強を「ほとんどしない」生徒が全体の3割いる(アンケートQ5)。難しいと感じているのは writing, reading, speaking, listening の4技能がどの学年も同じくらい苦手意識をもっていることがわかる(アンケートQ8)。

このアンケートから、「使える英語」の実現のためには、本校では基礎・基本の定着を図ることが第一に必要なことであると考えた。英語を「不得意」と感じている生徒には、苦手意識を少しでも払拭でき、「得意」と感じている生徒には「自信」・「達成感」につながるだろうと考えている。

## 3. 研究仮説

ア 毎時間掲げている「めあて」\*を達成できるような授業の工夫をすれば、学習意欲につながり、「使える英語」の習得につながるだろう。

イ その達成感を積み重ねれば、学習意欲につながり、「使える英語」の習得につながるだろう。



\*黒板上の「めあて」のカードの横に書く1単位時間の目標(本校全ての教科で実施)

例1) 2年 表現活動 The Sentence Search Race のめあて

パートナーと協力し英文を伝え合い、正しく書くことができる。

例2) 2年 表現活動 Picture Description のめあて

写真や絵を見て、相手に分かりやすく描写することができる。

## 4. 研究の内容と実践

「使える英語」の習得のためには、実際の授業の中で、「英語を使って何ができるようになるか」という目標(Can-do リスト)【資料①】を意識させるため、実際に近い場面を設定し、コミュニケーション活動を行っていくことが大切だと考えた。また、生徒の実態や白井中の取り組みのひとつに「学力向上」を推していることを踏まえ、英

語科では input 活動で基礎・基本の定着を図り、それから output 活動へつなげていくことで、いろいろな文法を使えることから表現の幅も広がり、且つ復習にもなるため、定着を図られるのではないかと考えた。そのためまず各学年の年間指導計画を見直し夏休み明けから体験的な output 活動の機会を多くするため、前期は、input 活動を中心に授業を行う計画に作り直した。特に output 活動については、活動量を多く、且ついろいろな文法項目に生徒がスパイラルに出会えるように仕組んでいくことにした。ただし、学年特色があるため、実施時期・項目については、それぞれの取り組みで紹介しているように、多少の差異がある。

(1) 1年生の取り組み

ア 夏休み前までの実践

(ア) 基礎基本の定着のための活動

- a) 小学校外国語活動から英語科授業への移行活動(教科書の Springboard や絵本・チャンツ・歌を利用)
- b) 音と綴りの定着をめざしたフォニックス学習(DVDやワークブックの活用)
- c) 教科書 Lesson 1～3の基本文法学習\*および本文理解と音読

(イ) 表現活動

- a) 4月当初の3文自己紹介&好きなもののインタビュー  
“What food/sport/country do you like?”  
(ワークシートのインタビュー結果の記入は日本語でもOK)
- b) “今日の気分は?(Are you ~?)”のインタビューゲーム  
happy, fine, sleepy, tired, hungry, thirsty の項目について聞き合う活動
- c) インタビューゲーム  
Do you like / play ~? , What do you ~?  
When is your birthday? (インタビュー後に、~'s birthday is May 5th. などリポートを書く)

イ 9月体育祭後～前期終了までの実践予定

(ア) 基礎基本の定着のための活動

- a) Lesson 4 & 5 の基本文法の学習
- b) 各単元各パート毎およびカテゴリー別の単語テスト(毎時はじめに実施)
- c) 単元末テストでの文法定着確認

(イ) 表現活動

- a) Show & Tell の形での自己紹介スピーチ  
※メモのみでスピーチし、スピーチ後に英文を書く活動
- b) Who is s/he? や Whose ~ is this? のクイズ作り

ウ 後期11月中旬までの実践予定

(ア) 基礎・基本の定着のための活動

- a) Lesson 6～8の基本文法の学習
- b) 単語テスト
- c) 単元末テスト

エ 11月中旬～12月の実践予定

(イ) 表現活動

- a) Lesson 6～8の文法を利用した表現活動

例：インタビューゲーム、自己紹介、コンピュータ(Word)でチャット、スキット作り、疑問詞を使った嗜好調査

(ウ) 聴解力&読解力をつける活動

- a) Lesson 4～8の本文概要をオーラルイントロダクション&インターアクションで理解
- b) 4人1組の小グループで本文を読み、内容に関する質問文作成
- c) 本文音読の相互評価

オ 1月の実践予定

(ア) 基礎基本の定着のための活動

- a) Lesson 9 (過去形)の基本文法学習
- b) 単語テスト
- c) 単元末テスト

(イ) 表現活動

- a) Lesson 9の文法を利用した表現活動

例：インタビューゲーム、冬休みについてのチャット&英作文など、オーストラリア観光についての感想を述べたり英文を書く活動

(ウ) 聴解力&読解力をつける活動

- a) Lesson 9の本文概要をオーラルイントロダクション&インターアクションで理解
- b) 4人1組の小グループで本文を読み、内容に関する質問文作成
- c) 本文音読の相互評価
- d) Lesson 9に関連し、オーストラリアの観光、歴史、学校生活についてのCLIL(Content and Language Integrated Learning)形態での授業  
例：本課「オーストラリアの観光地から」と関連づけて、白井市と国際交流のあるオーストラリアビクトリア州カヤブラムについて地図や写真を

交えながらオーラルイントロダクション&インターアクションで紹介実際にいった教師や生徒の例を用い、紹介されている内容と共に、went, visited, saw, ate などの過去形に注目させた授業

## カ 2 & 3 月の実践予定

### (イ) 表現活動

a) 1 年次で学習した文法事項を駆使した自己発信型の表現活動

例：① 1 年間の思い出を述べたり、書いたりする活動

② あるトピックに関して調べてレポートしたり、感想を述べる活動

### (ウ) 聴解力&読解力をつける活動

a) Reading Lesson 「なくしたボタン」の本文概要をオーラルイントロダクション&インターアクションで理解

b) タテ読みドリル（スラッシュ行替えの読解ワークシート）で内容理解

c) 絵本の読み聞かせとして表現読み=>相互評価

d) 教科書関連のトピックについてCLIL授業

## (2) 2 年生の取り組み

### ア 夏休み前までの実践

#### (ア) 基礎・基本の定着のために前期行った活動

a) 文法の説明と練習問題をワークシート【資料②】を使用し、説明を行う。

・口頭練習

・新出単語の発音と意味の確認

b) 次の日に前時の学習内容の小テスト【資料③】を毎行う。授業でのテスト合格者にはステッカーを貼っている。

c) 2～3 単元ほど終わったら、単元テストを行う。

d) 小テスト・単元テストで満点合格者以外は、放課後再テストを合格するまで繰り返行う。

### (イ) 表現活動

a) The Sentence Search Race

教室中に貼った 10 枚の紙を見つけ、英文なら英文をその場で覚えてパートナーに伝える。ワークシートに書く。日本文を見つけたら、英訳してパートナーに伝える。全て終わったらALTのチェックを受け、全問正解ならステッカーをもらえる。

① I want to be a doctor in the future.

② 私は、何か冷たい飲み物がほしい。

**b) Picture Description**

ピクチャーカードを見せて、

① 30秒間で自由にその絵を描写する英文を1文書いて発表する。

② 1人ずつ前に出て、できるだけ多くの情報を英語で伝え、その他の生徒はどんな絵なのかを予想する。

**イ 夏休み以降の実践予定**

**(ア) 基礎・基本の定着のための活動**

a) 小テスト、単元テストの実施

b) 教科書の音読練習・読解

**(イ) 表現活動**

a) Let's talk about your dream jobs

(a) 将来、就きたい仕事について発表会を行う。

(b) その他の生徒は、内容をしっかりと聞き発表者への感想を書く。

b) What did you do during the Summer Vacation ?

(a) 夏休みの思い出を自由に表現させる。

(b) グループで発表し合い、1人の生徒の内容で劇を作る。

(c) クラスで発表会を行い、他のグループは発表グループへの感想を書く。

c) Be a Tour Planner !

(a) グループでパンフレットやインターネットなどから情報を集め、旅行プランを考え、プレゼンを行う。

(b) どのツアーへ参加したいか投票を行い、No. 1を決定する。

d) Free Talk with Skip

(a) トピックをいくつか準備し、ALTとの2分間のフリートーク。

※ALTには、それぞれの活動の中で、質問者になってもらったり、表現のバリエーションを教えてもらう。

e) News Report

(a) ペアになり、気になるニュースについてレポートを書く。

(b) 写真などを見せながら、リポーターになって発表する。

f) 道案内

(a) グループで役割を決め、目的地までの道をたずねる、道案内をする。

(b) 旅行者役になったALTから道をたずねられ、案内をする。

### (3) 3年生の取り組み

前期は文法、後期は読解と表現に重点を置いた授業

#### ア 前期の学習

##### (ア) 基礎・基本の定着のための活動

- a) 文法事項は場面設定をし、帰納的に導入
- b) 導入後の練習として、チャンツやインタビューゲームを入れた活動
- c) 教科書の Basic Dialog をセリフとしてペアで暗唱  
(息継ぎもチャンク毎に、各文カード○枚を意識させ不適切な区切りをなくし、  
内容に合わせた抑揚で)

- b) 文法の導入や口頭練習が終わってからプリントを使って文法解説や演習
- e) 各文法項目の学習を終えたら該当ページのワークを宿題として課し、その都度チェック

#### イ 夏休み前までの学習

- (ア) 関係代名詞を除く文法事項の学習を終了
- (イ) 7月に修学旅行の作文【資料④】とリーディングテストを実施

#### ウ 9月の学習

- (ア) 関係代名詞の学習(文を区切って簡単に説明、マザーグースの詩の引用【資料⑤】、新聞等のオーセンティックな教材活用)

#### エ 後期の学習予定

##### (ウ) 聴解力・読解力をつける活動

- a) 教科書本文をタテ読みドリル【資料⑥】又は訳先渡し方式で読解&音読
- b) 読解教材に関する質問文作り(4人一組の協同学習で理解の深化)

##### (イ) 表現活動

- a) 文法復習をしながら下記のような活動
  - (a) 読解教材への感想文ライティング、インタビュー
  - (b) 報告文ライティング、チャット、スピーチ、エッセイライティング、  
日本文化の紹介文、メール作成、ホームページ記事作成、簡単なディベート、卒業文集原稿など【資料⑦】

## 5. 研究の成果と課題

### (1) 成果

- ①前期は文法中心に授業を行ったことで、小テスト・単元テストに向けて学習する意欲が出てきた。また、繰り返し行うことで文法の定着が図られた。語彙数が増えて、単語の正しいスペリングができるようになった。
- ②Picture Description では、自分の「使える英語」で表現する練習を繰り返しているため、最初は単語だけだった生徒も英文で伝えようとする姿が見られるように



なった。

- ③文の適切な区切りや語順がわかるようになってきた。

定期テスト時の英文整序の正答率の変化

2年生：昨年40%台だったものが、61.7%まで上がった。

3年生：昨年50%台だったものが、70.2%まで上がった。

- ④家庭学習と授業のサイクル学習が習慣化してきた。(特に授業で学習したことを次回授業までにワークで復習するという意識ができ、大多数の生徒が取り組めている。)

## (2) 課題

- ①英語に苦手意識のある生徒にとっては、覚える量が多く、難しさをより感じる授業展開になってしまったのではないか。
- ②小テストや単元テストの結果をみると、定着していない生徒がいるため、後期は表現活動を中心にしながらも、文法の復習にも取り組む必要がある。
- ③見直した指導計画が、効果を上げているかどうか今後検証し、「使える英語」の実現へ向けて、3年間を見通した、系統立った指導計画に改訂していく。

# 資料編





## &lt;白井中学校can-doリスト&gt;

|      | 1 年                                                      | 2 年                                                 | 3 年                                                |
|------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 聞くこと | ①授業中の簡単な指示を聞いて理解することができる。                                | ①ゆっくり話してもらえば、活動のやり方などの説明を聞いて、理解することができる。            | ①教科書の内容や課題などについて、自然な口調でもはっきりと説明されれば、要点を理解することができる。 |
|      | ②友だちのスピーチを聞いて理解できる。                                      | ②自分自身や学校・地域などの身のまわりの話題についてのスピーチを聞いて、理解することができる。     | ②駅、空港、機内のアナウンスや有名人の名言を聞いて要点が理解できる。                 |
|      | ③ゆっくり話されれば、既習の語句を使った文や対話を聞いて理解できる。                       | ③日常生活の身近な話題についての話を聞いて、具体的なことを聞き取ることができる。            |                                                    |
| 話すこと | ①時間、場所、人物などについて質疑応答ができる。                                 | ①趣味など自分のなじみのある話題に関して、簡単な質疑応答をすることができる。              | ①場に応じた5往復程度の対話を続けることができる。                          |
|      | ②次のような場面で4往復程度の対話ができる。a) 誘いの電話 b) 依頼や許可 c) ファーストフード店での注文 | ②学校生活などの身近な話題であれば、感想を交えながら会話をすることができる。              | ②準備をすれば、インタビューをしたり、日本文化について紹介することができる。             |
|      | ③自己紹介、他己紹介、Show&Tell、好きなもの調査の結果などを7文前後でスピーチできる。          | ③準備をすれば、自分がしたことや将来の夢について短いスピーチをすることができる。            |                                                    |
| 読むこと | ①簡単なポスターやカードなどの短い文章を読んで理解することができる。                       | ①スポーツ・音楽・旅行など個人的な興味のある話題に関する文章を読んで、その概略を理解することができる。 | ①簡単な英語で書かれた文化紹介や文化遺産についての説明文を理解することができる。           |
|      | ②30～70語の近況報告文などを読んで要点を理解することができる。                        | ②短い文章を読んでだれが何をするのか具体的に理解することができる。                   | ②スピーチ原稿や物語文を読んで内容を理解することができる。                      |
|      | ③辞書や単語リストを使えば、簡単な英語で書かれた長めの物語でも概要を理解できる。                 | ③簡単な語で書かれた短い物語や説明を読んで、イラストや写真を参考にしながら概略を理解することができる。 | ③簡単な英語で書かれたまとまりのある文章を初見で読んで概略を理解することができる。          |
| 書くこと | ①自分が習慣でしていることや過去にしたことなどを書くことができる。                        | ①自分が過去にしたことやその感想などについて数文で書くことができる。                  | ①インタビュー番組の台本を書いたり、日本文化についての紹介文を書くことができる。           |
|      | ②友だちの好きなことや習慣を聞くための質問文を書くことができる。                         | ②自分の意見を載せた簡単なレポート・新聞・日記などを書くことができる。                 | ②修学旅行について、50語以上で構成を考えた文を書くことができる。                  |
|      | ③スピーチ発表した内容をメモを見ながら原稿を書き上げることができる。                       | ③趣味や事物について、つながりのある数文の文章を書くことができる。                   | ③お祝いやお礼のメールを書くことができる。                              |
|      |                                                          |                                                     | ④小グループで協力し、分担された学校紹介ホームページ用の記事を書くことができる。           |
|      |                                                          |                                                     | ⑤3年間の思い出や将来の夢など70語前後で卒業文集に載せる文章を書くことができる。          |

## Lesson 5 TODAY'S GOAL: 理由や目的を表現しよう・・・不定詞の副詞的用法

不定詞の種類  
①名詞的用法  
②副詞的用法  
③形容詞的用法

### 語順チェック!

want + **to + 動詞(原形)** 「～したい」  
need + **to + 動詞(原形)** 「～する必要がある」

**to + 動詞(原形)** の部分を不定詞という!  
※「～すること」と訳すのも名詞的用法  
例: 「私は、車を運転することが好きです。」  
I like **to drive a car.**

to + 動詞(原形)

### その2 不定詞の副詞的用法

**POINT:** あることをした(する)という文章の後に、なぜそのことをした(する)のかの理由(目的)を **to + 動詞(原形)** で説明することができる。

例① 「彼はその公園に行きました。」 ーなぜ行ったの? 「サッカーをするために」(理由)  
He went to the park. **to play soccer**

日本語訳 「彼はサッカーをするためにその公園へ行きました。」  
He went to the park **to play soccer.**

例② 「ボブ先生は、英語を教えるために日本に来ました。」  
Mr. Bob came to Japan **to teach English.**

理由(目的)

例③ 「ユミは(彼女の)おばあちゃんに会うためにアメリカを訪れる予定です。」  
Yumi is going to visit America **to see her grandmother.**

さらに・・・

理由をたずねる疑問文(Why～?)に対しては、  
**to + 動詞(原形)** で答えることができる。

### 副詞的用法で疑問文の答えになる!!

例① あなたはなぜ図書館へ行ったのですか。 答え 「本を読むためです。」  
Why did you go to the library? **To read books.**

例② 彼女はなぜあのレストランへ行くのですか。 答え 「ハンバーガーを食べるためです。」  
Why does she go to that restaurant? **To eat hamburgers.**

## Lesson 7 Today's Goal (3つ以上のもの(人)をくらべよう)



A



B



C

### POINT

比較級は、「形容詞・副詞 + r. er. ier」

### 最上級

「形容詞・副詞 + st. est. iest」

つけ方は比較級と全く同じ!

old → ( ) long → ( ) young → ( )  
large → ( ) easy → ( ) big → ( )

最上級で大事なポイントその②

最上級の日本語でよく使われるのが、「～の中で一番～です。」という訳し方。  
ここで語順をしっかりと覚えよう!  
主語 + 動詞 + the + 「形容詞・副詞 st/est/iest」 + in / of ～

in / of どちらも日本語訳は、「～の中で」  
使い分けは・・・

in・・・1つの場所やグループの中でという時  
of・・・複数の中でという時

例文① Aは(彼の)クラスの中で一番背が高い。

A is **the tallest** **in** his class.

例文② Bは(彼の)家族の中で一番背が低い(小さい)。

B is **the smallest** **in** his family.

例文③ Cのカバンは3人の中で一番大きいです。

C's bag is **the biggest** **of** the three.

## Lesson2 Comprehension Check

### Key Words Check

- ①明日 (tomorrow) ②に参加する (take) (part) (in) ~  
 ③発明する (invent) ④家に帰る (go) (home) ⑤登る (climb)  
 一肯定文一

- ① 私は、明日野球をする予定です。  
I am going to play baseball tomorrow.  
 ② 私は、今日の公園を走り歩きます。 其の公園は in the park  
He is going to run in the park today.  
 ③ 私は、次の土曜日5時に起きる予定です。  
We are going to get up at five next Saturday.  
 ④ 私は、今夜私の友達と数学を勉強するつもりです。 其の友達と... with my friends  
They are going to study math with my friends to night.

### 疑問文&否定文一

- ①あなたは、明日テニスをする予定ですか。 はい、そうです。  
Are you going to play tennis tomorrow? Yes, I am.  
 ②彼は、来週京都を訪れる予定ですか。 訪れる... visit (visits)  
Is he going to visit Kyoto next week? No, he isn't.  
 ③私の母は、今夜夕食を作る予定ではありません。 其の夜... tonight (tonight)  
My mother isn't going to make dinner tonight.  
 ④彼らは、すぐに家に帰る予定ではありません。  
They aren't going to go home soon.

## Lesson2 Comprehension Check

### Key Words Check

- ①明日 (tomorrow) ②に参加する (take) (part) (in) ~  
 ③発明する (invent) ④家に帰る (go) (home) ⑤登る (climb)  
 一肯定文一

- ① 私は、明日野球をする予定です。  
I am going to play baseball tomorrow.  
 ② 私は、今日の公園を走り歩きます。 其の公園は in the park  
He is going to run in the park today.  
 ③ 私は、次の土曜日5時に起きる予定です。  
We are going to get up at five next Saturday.  
 ④ 私は、今夜私の友達と数学を勉強するつもりです。 其の友達と... with my friends  
He is going to study math with my friends tonight.  
 They

### 疑問文&否定文一

- ①あなたは、明日テニスをする予定ですか。 はい、そうです。  
Are you going to play tennis tomorrow? Yes, I am.  
 ②彼は、来週京都を訪れる予定ですか。 訪れる... visit (visits)  
Is he going to visit Kyoto next week? No, I am not.  
 ③私の母は、今夜夕食を作る予定ではありません。 其の夜... tonight (tonight)  
My mother isn't going to make dinner tonight.  
 ④彼らは、すぐに家に帰る予定ではありません。  
They aren't going to go home soon.  
 aren't

## Lesson 8 Comprehension Check

Name ( )

- ① 次の日本語を英語で書きなさい。  
 ①十分な (enough) ②浪費する (waste) ③売る (sell)  
 ④の過去・過去分詞 (sold) ⑤子どもたち (children)  
 ② 次の ( ) 内の語句を日本語に合うように正しい形に変えなさい。  
 ①この歌は、女の子たちに好かれています。  
 This song is ( like ) by girls. (答え liked)  
 ②科学は、多くの人たちに尊敬されています。  
 Science is ( study ) by many people. (答え studied)  
 ③この手紙は、私の母によって書かれました。  
 This letter was ( write ) by my mother. (答え written)  
 ③ 次の ( ) 内の語句に当てて書きかえなさい。  
 ① This room is cleaned every day. (否定文にかえなさい)  
This room isn't cleaned every day.  
 ② Maria broke these windows yesterday. (受動態の英文にかえなさい)  
These windows were broken by Maria yesterday.  
 ③ This CD is sold in America. (疑問文にかえ、その答えも2通り書きなさい)  
Is this CD sold in America? Yes, it is. No, it isn't.  
 ④ Are these pictures taken by your father? (過去形にかえなさい)  
Were these pictures taken by your father?  
 ④ 次の日本語に合うように、( ) 内の語句を書きかえなさい。  
 ①英語は多くの国で教えられる。 (英単語にかえなさい)  
 countries / English / many / is / in / taught )  
English is taught in many countries.  
 ②その箱の中から何が発見されたのですか。  
 found / what / the box / was / in )  
What was found in the box?  
 ③これらの机は日本で作られてはいません。  
 in / weren't / Japan / desks / made / these )  
These desks weren't made in Japan.

## Lesson 8 Comprehension Check

Name ( )

- ① 次の日本語を英語で書きなさい。  
 ①十分な (enough) ②浪費する (waste) ③売る (sell)  
 ④の過去・過去分詞 (sold) ⑤子どもたち (children)  
 ② 次の ( ) 内の語句を日本語に合うように正しい形に変えなさい。  
 ①この歌は、女の子たちに好かれています。  
 This song is ( like ) by girls. (答え liked)  
 ②科学は、多くの人たちに尊敬されています。  
 Science is ( study ) by many people. (答え studied)  
 ③この手紙は、私の母によって書かれました。  
 This letter was ( write ) by my mother. (答え written)  
 ③ 次の ( ) 内の語句に当てて書きかえなさい。  
 ① This room is cleaned every day. (否定文にかえなさい)  
This room isn't cleaned every day.  
 ② Maria broke these windows yesterday. (受動態の英文にかえなさい)  
These windows were broken yesterday.  
 ③ This CD is sold in America. (疑問文にかえ、その答えも2通り書きなさい)  
Is this CD sold in America? Yes, it is. No, it isn't.  
 ④ Are these pictures taken by your father? (過去形にかえなさい)  
Were these pictures taken by your father?  
 ④ 次の日本語に合うように、( ) 内の語句を書きかえなさい。  
 ①英語は多くの国で教えられる。 (英単語にかえなさい)  
 countries / English / many / is / in / taught )  
English is taught in many countries.  
 ②その箱の中から何が発見されたのですか。  
 found / what / the box / was / in )  
What was found in the box?  
 ③これらの机は日本で作られてはいません。  
 in / weren't / Japan / desks / made / these )  
These desks weren't made in Japan.

# My School Trip

Class: No. Name:



I went to Hiroshima and Kyoto for the first time.

On the first day we saw Genbaku Dome and Honkawa Elementary school.

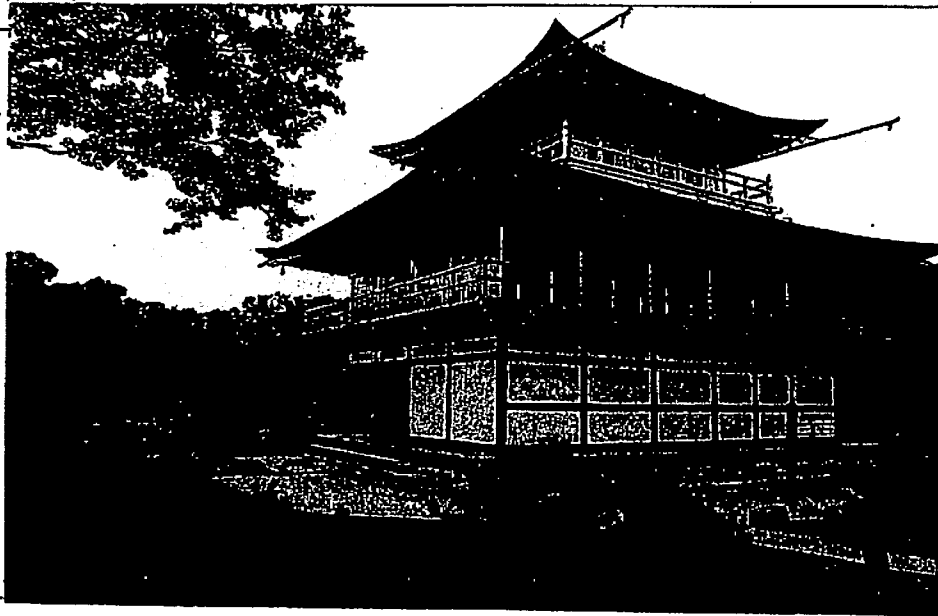
They were very impressive. They made me sad. On the second day we visited Kinkakuji, Ginkakuji and Kiyomizu Temple. They were very beautiful.

I enjoyed school trip.

I want to go to Kyoto again.

# My School Trip

Class: \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_ Name: \_\_\_\_\_



I went to Kyoto and Hiroshima on the school trip in June. These cities were very interesting.

On the first day we visited Hiroshima Peace Memorial Museum and Honkawa Elementary School. They made us very sad.

On the second day we saw Kinkakuji, Ginkakuji, and Kiyomizudera. They were very beautiful.

On the third day we visited Byodoin and Sanjusangen-do. We were surprised because there were many Gold statues in Sanjusangen-do.

The school trip made me very excited. I want to go there again.



資料⑤ マザーグースの詩で関係代名詞 **t h a t** を復習しよう

リズムよく言ってみよう！

This is the house **that** Jack built.

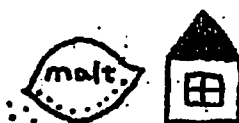


This is the malt

● 麦芽

**That** lay in the house **that** Jack built

● 置いてあった



This is the rat

● ネズミ

**That** ate the malt

**That** lay in the house **that** Jack built.



This is the cat

**That** killed the rat

**That** ate the malt

**That** lay in the house **that** Jack built.



This is the dog

**That** worried the cat

● 悩ませた

**That** killed the rat

**That** ate the malt

**That** lay in the house **that** Jack built.



## 3年英語 Program 1-3 タテ読みドリル &amp; 意味確認

|                   |                        |                                            |
|-------------------|------------------------|--------------------------------------------|
| Mike              | 宿題は（ ）終わった？            | Have you done your homework yet?           |
| Daisuke           | いいや、まだだよ。              | No, I haven't.                             |
|                   | だけど、書いたよ（ ）は。          | But I have written the body.               |
| Mike              | 見てもいい？                 | Can I see it?                              |
| Daisuke           | （ ）。                   | Sure.                                      |
|                   | （ ）ぼくの英語の間違いを。         | Please correct my English mistakes.        |
| Mike              | いいよ。                   | OK.                                        |
| (speech<br>draft) | きゅうりはインド（ ）です。         | Cucumbers are originally from India.       |
|                   | それらは（ ）ヨーロッパへ          | They were introduced to Europe             |
|                   | ローマ人によって。              | by the Romans.                             |
|                   | それらは（ ）ハイチへ            | They were brought to Haiti                 |
|                   | コロンブスによって 1494 年に。     | by Columbus in 1494.                       |
|                   | それから、それらは（ ）北アメリカに（ ）。 | Then they spread to North America quickly. |
|                   | きゅうりは（ ）日本へ            | Cucumbers came to Japan                    |
|                   | 中国を（ ）6（ ）に。           | through China in the sixth century.        |
|                   | 今や、それらは（ ）世界中で。        | Now they are grown all over the world.     |

Class: No. Name:

3B was always very interesting.

3B was always very cheerful.

3B was always very kind.

I had a good time in my class.

The most impressive memory is our singing contest. We practiced very hard. Because of this we won the first prize in the contest.

I was very happy.

I will never forget memories of my junior high school life. And I appreciate 3B made me happy. I feel really sad to part with my

classmates. Thank you for 3B.